

ノリ養殖情報（第11報）

令和5年12月27日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は11回目です。
今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3~4回、合計23回の陸上調査を予定しています。
- 年内の調査は今回が最後で、次回は令和6年1月9日(火)の予定です。

1. 調査結果

調査日: 12月25日(月) 天候: くもり 気温: 11.2℃(12:51時点)

(今回(12/25)の水温等の測定時間帯 12:53~14:52) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(12/18)の水温等の測定時間帯 5:52~7:57)

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月18日		今回	前回 12月18日		アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	9.6	9.1	21.5	3.6		3.1		
2. 神代	支柱	10.3	11.1	21.4	9.0	6.4	2.1	なし	なし
3. 大野浜	支柱	11.5	12.1	22.3	5.2	3.5	2.6	なし	なし
4. 半田	支柱	12.0	10.9	22.1	17.5	13.9	6.2	なし	なし
5. 三会	支柱	12.4	11.3	22.1	9.3	12.2	4.6		

※ 長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

● 主な植物プランクトン（単位:細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトナマ属	キートセロス属	アステリオ ネロプシス属	リソソレニア属	コシノディスカス属
2. 神代	31	283	0	13	0
3. 大野浜	0	58	0	0	0
4. 半田	6	480	14	4	1

●調査結果概要

- ・水温は、9.6℃～12.4℃。海水比重(σ_{15})は、21.4～22.3。
- ・漁場に設置している温度計の12月18日から12月25日迄の測定結果は、平均温度は8.2～10.1℃で、昨年より0.1～0.9℃高く推移しました。
- ・栄養塩は、3.6～17.5 $\mu\text{g-at/L}$ で、5観測点中3点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・植物プランクトンは、キートセロス属(最大480細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:ギムノによる着色域が筑後川河口域の一部と、六角川河口域から白石町地先の一部で確認されました(12月25日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:3～4回目の摘採が行われています。沖の漁場で網の撤去が行われています。アカは10調査点で確認され、軽度4点、中度5点、重度1点でした。色落ちは8調査点で確認され、軽度3点、中度4点、重度1点でした(12月21日)。
- 佐賀県:摘採作業などが行われています。アカは、22点中7点(肉眼視レベル2点、顕微鏡レベル5点)で確認されました。ほぼ全域でノリの色調低下が見られました(12月19日)。
- 熊本県:秋芽網の撤去が概ね終了していました(12月25日)。

4. 本県の情報

- 浮き流し漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・3地点全てで病害は確認されませんでした。
 - ・葉体が短い網では細胞壊死が見られました。
 - ・付着物はタビュラリア、メロシラが確認されました。
 - ・葉長は5.6～174.0mmの範囲で、平均は10.0～119.0mmでした。